

フリービット株式会社

SILK VISION 2010 Ver.2.0

(2008年4月期～2010年4月期中期経営計画)



The Internet xEngine.

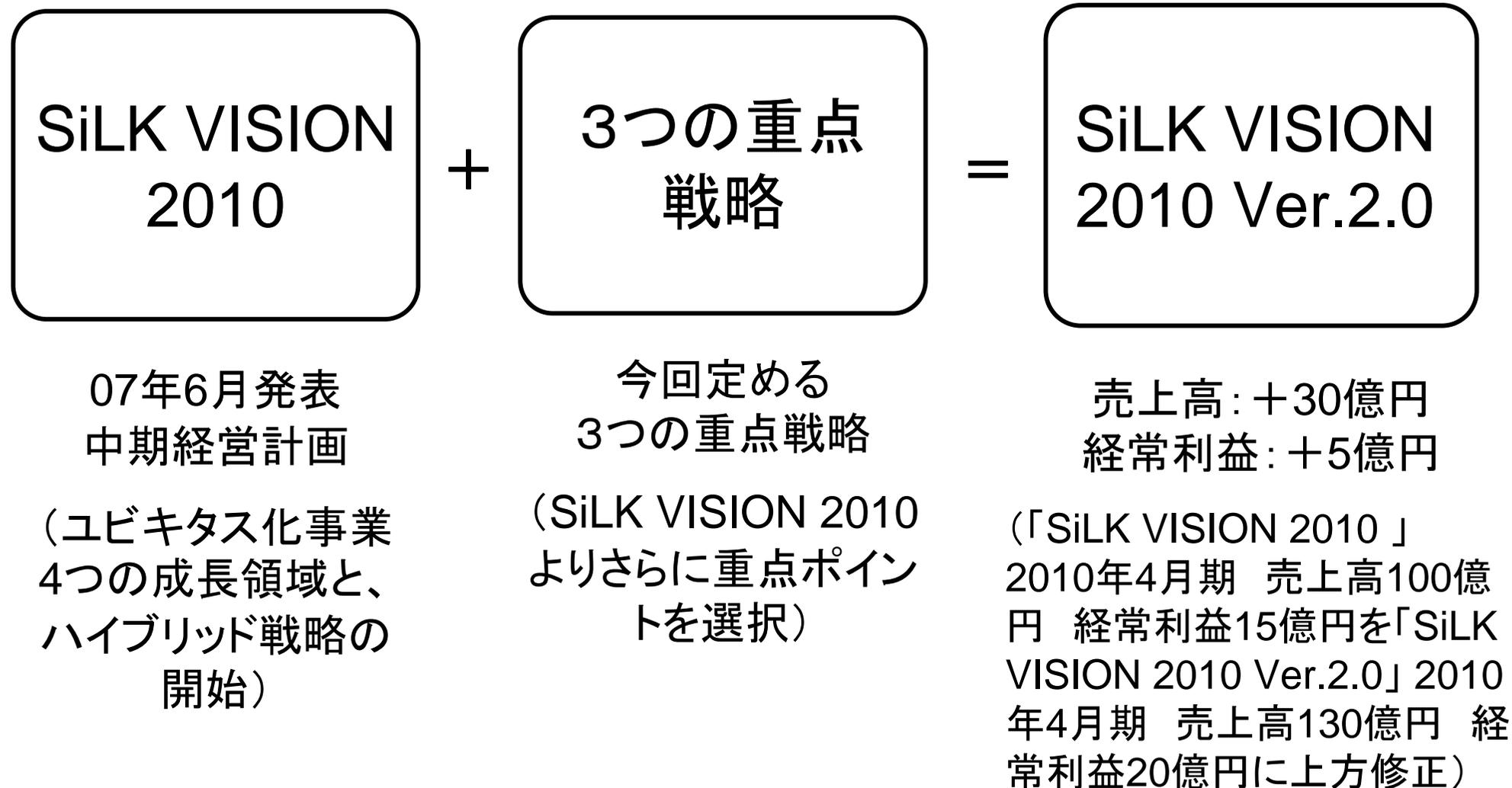
2007/12/10

(注意事項)

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。

本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

SiLK VISION 2010 Ver.2.0の考え方



SiLK VISION 2010

1.ブロードバンド化事業は、安定した利益創出に貢献。

- ・高単価な光ファイバー接続の伸びによる売上/利益の創出
- ・新規「ハイブリッドモデル」に取り組む
- ・すべての商材をNGN対応(IPv6/Bridge/Native)とし、NGNの到来時にはアドバンスを握る。

2.ユビキタス化事業を拡大し、売上/利益を高成長。

- ・「4つの成長領域」への集中
- ・「ハイブリッドモデル」により、自ら市場を啓蒙(Control own Destiny)
- ・海外進出(中国からスタートを予定)

3.コアコンポーネントAPIの強化

- ・ユビキタス化事業の成長分野を中心とした、先を見据えたコアコンポーネント強化を、独自開発に加えて、資本提携を利用して積極的に行っていく。
- ・ユビキタスの先である、セマンティック分野での技術開発に取り組む

海外事業

ハイブリッド戦略の拡大

ユビキタス家電

フリービットグループの事業ポートフォリオ

Broadband化事業

Ubiquitous化事業

BtoB



全国200 ISPに
バックボーンを
OEM提供

1. メッセージング事業



3. 通話報酬型広告事業



2. VPN事業



4. モノ・コントロール事業



BtoC



海外事業について

■海外事業展開の骨子

- ユビキタス化事業を中国で展開するために、今年度内に中国ブランチを設立し、事業ライセンス取得を目指す。
- 当社主力技術であるEmotionLinkを利用した商品・サービスを展開予定

■海外事業展開の考え方

- 当社技術特性の認識
 - EmotionLinkのローカライゼーションの必要性が低い
- 中国市場の認識
 - 当社既存海外拠点SiLK-NOCとの連携が容易
 - 中国は、現在バブル景気と認識するが、今後の成長性に期待
 - IPアドレスの枯渇による深刻な問題と価格高騰（FB調査：1 IPで15,000円/月）
 - 豊富なコネクション

2010年4月期からの売上貢献を目指す。

海外事業

ハイブリッド戦略の拡大

ユビキタス家電

フリービットグループの事業ポートフォリオ

Broadband化事業

Ubiquitous化事業

BtoB



全国200 ISPに
バックボーンを
OEM提供

1. メッセージング事業



3. 通話報酬型広告事業



2. VPN事業



4. モノ・コントロール事業



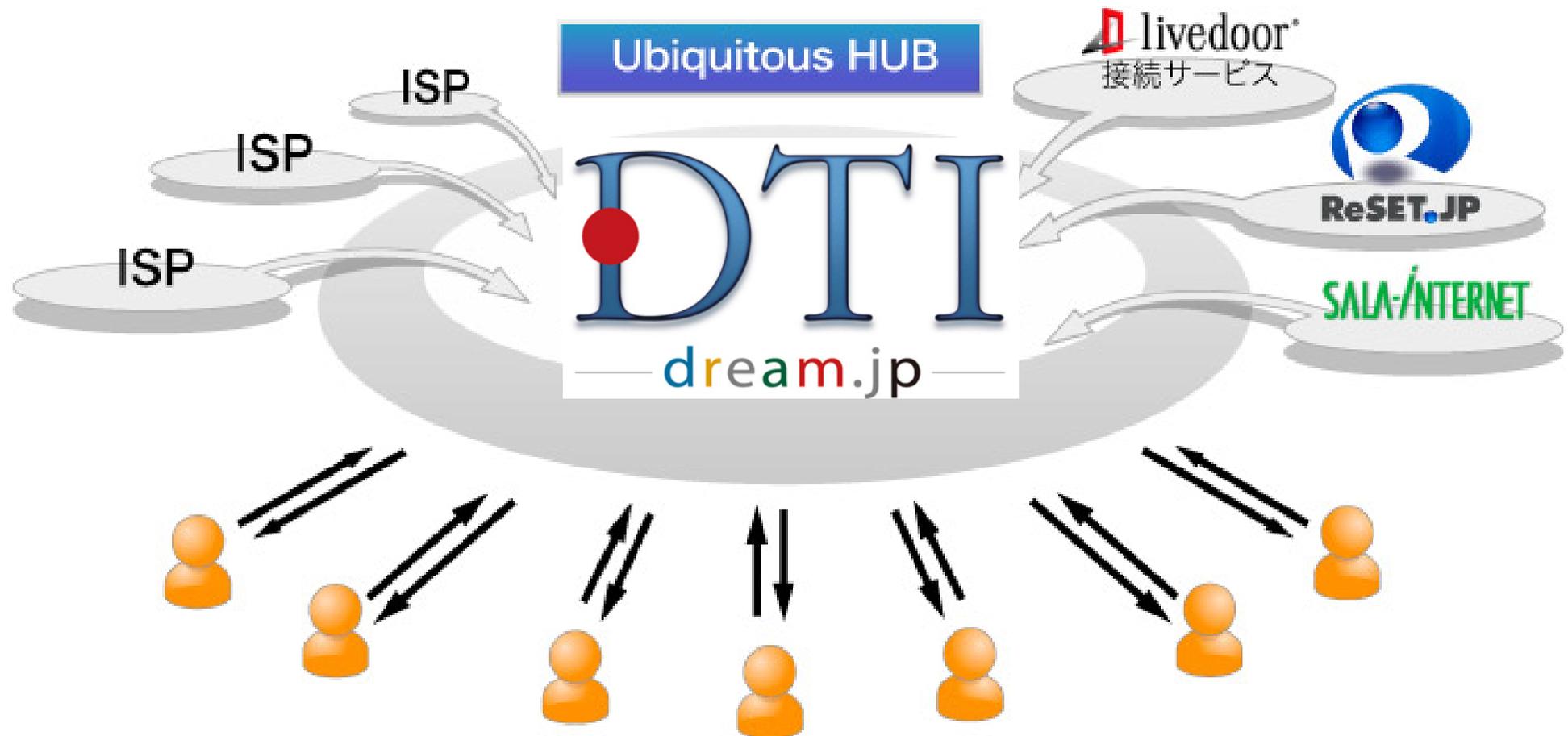
BtoC



ハイブリッド戦略の拡大について

- DTIでのPhoenix One Projectの成果
 - ネット計上ベース売上高に対する**経常利益率15%**の早期達成が視野に
 - ユビキタス化サービス投入で**ARPUが増加**
 - 先進的なユビキタス化サービスの**市場啓蒙に有効**であることの仮説
- ⇒ パッケージ化して拡大展開の可能性
- ハイブリッド戦略のM&Aストラクチャー
 - 買収対象はISPとする
 - 買収後事業統合先はDTIとする
 - 今後は営業権のみを買収していくことを基本戦略とする
- 想定相手先
 - 第一ステップ: 現在のFB顧客ISP
 - 第二ステップ: 中～大規模ISP

ハイブリッド戦略の今後 ISPをDTIへ統合



DTIを「ユビキタスプロバイダ」として位置づけ、
ハイブリッド戦略の中心に。
12月以降SALAインターネットの統合から順次開始。

海外事業

ハイブリッド戦略の拡大

ユビキタス家電

フリービットグループの事業ポートフォリオ

Broadband化事業

Ubiquitous化事業

BtoB



全国200 ISPに
バックボーンを
OEM提供

1. メッセージング事業



3. 通話報酬型広告事業



2. VPN事業



4. モノ・コントロール事業



BtoC



Dream xStyle

[ユビキタス家電の定義]

- ・ユビキタス化時代の様々な「ユビキタス・ライフスタイル」自体を提案していく
- ・接続、PC、ブラウザに縛られず直接「行為」(行為のデザイン)に結びつく
- ・ユビキタス家電同士、もしくは、ユビキタス家電と他の機器は
フレキシブルに「連携」「連動」して人々の様々な「行為」に関して助力する。
- ・機器を販売せずに、継続課金で「貸し出す」モデルを採用する

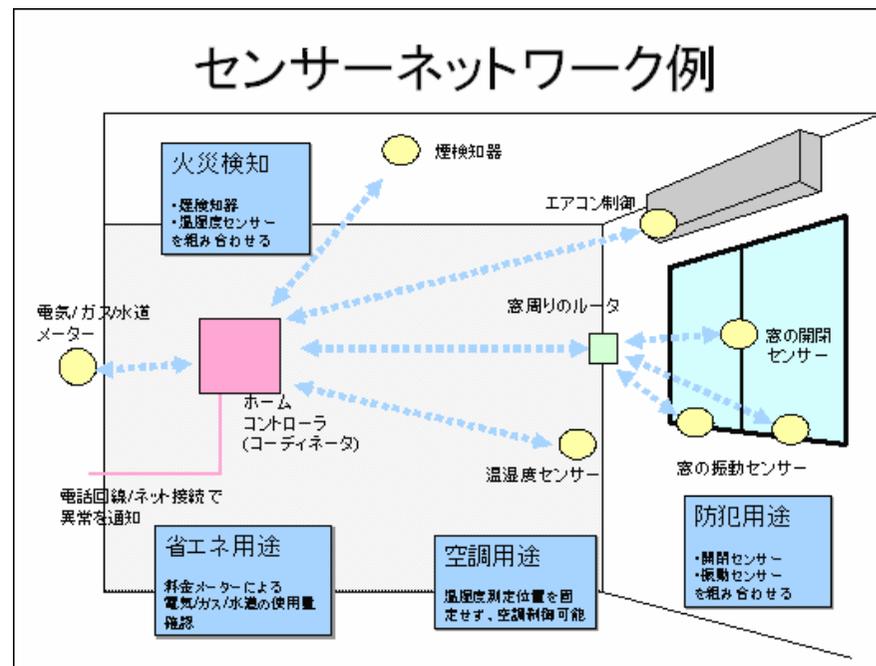
Dream Home Security Style

次世代ホームセキュリティシステム

(10分でスタートできる、自動警備型ホームセキュリティサービス)



OverLay Internet による
センサーネットワークと
VPNの融合。設定いらずの
置くだけホームセキュリティ



Ubicプランの考え方



Ubicプラン

ユビキタス
メール
サービス
(@dream.jp)

ユビキタス
ネットワーク
サービス
(U+link)

満足度
No.1
サポート

ホーム
セキュリティ ...



Emotion Link.



Dream HUB

ユビキタス化レイヤ
(OverLay Internet)

DTI
dream.jp
接続
サービス

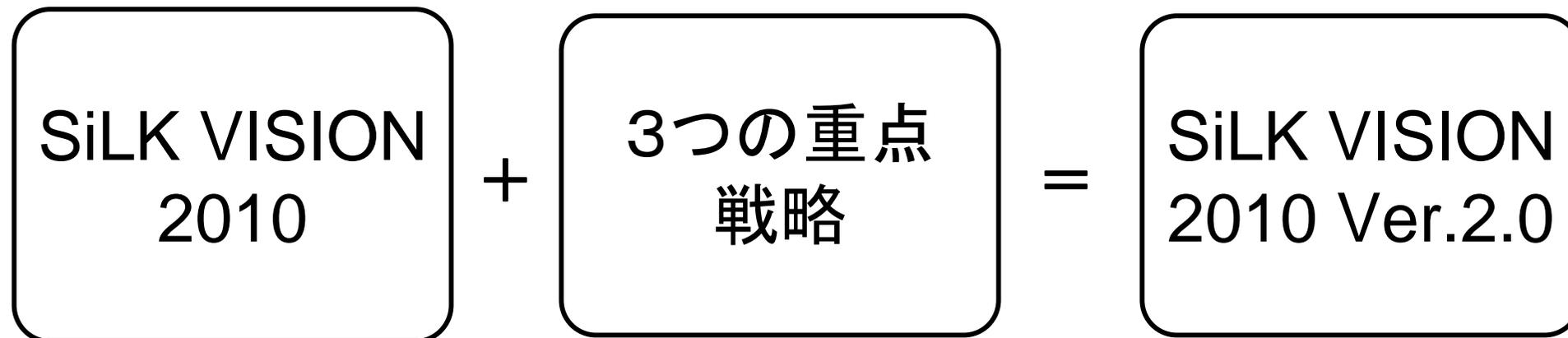
日本の
ISP/CATV

米国の
ISP/CATV

中国の
ISP/CATV

携帯
電話
NW ...

SiLK VISION 2010 Ver.2.0の考え方



07年6月発表
中期経営ビジョン

- ・ユビキタス化事業4つの成長領域
- ・ハイブリッド戦略の開始

今回定める
3つの重点戦略

- ・海外進出(中国からスタート予定)
- ・ハイブリッド戦略拡大
- ・ユビキタス家電

売上高: +30億円
経常利益: +5億円

- ・2010年4月期の業績目標を上方修正

2008年4月期～2010年4月期 業績の新たな目標

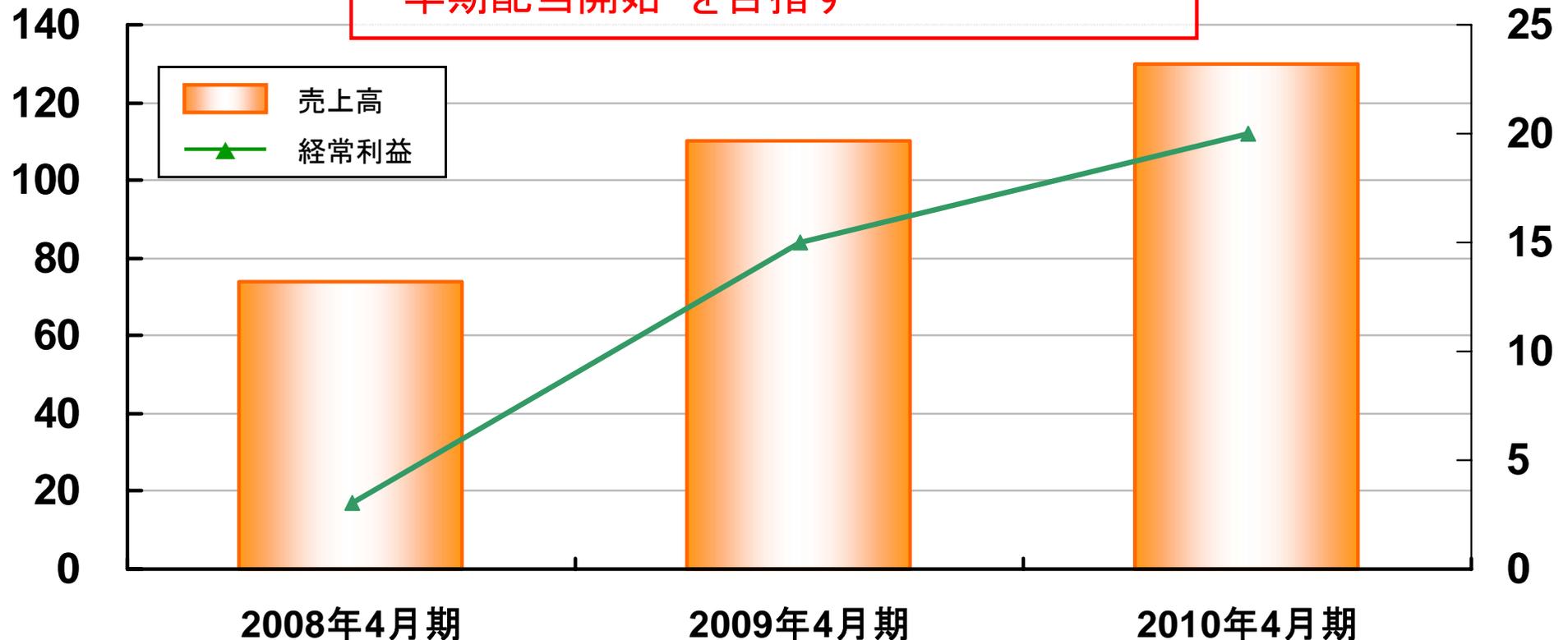
SiLK VISION 2010 Ver.2.0 (中期経営計画業績目標)



売上高(億円)

経常利益(億円)

- ・2010年4月期に東証一部上場を目指す。
- ・早期配当開始^{※1}を目指す



売上高 ^{※2}	74億円(業績予想)	110億円(業績目標)	130億円(業績目標)
経常利益	3億円(業績予想)	15億円(業績目標)	20億円(業績目標)
純利益	2.7億円(業績予想)	15億円(業績目標)	20億円(業績目標)
1株あたり純利益 ^{※3}	5,154円	28,638円	38,184円

※1: 2009年4月期の業績目標が達成された場合に、配当開始を目指す。

※2: 売上高は、ネット計上を想定

※3: 1株あたり純利益は、潜在株式考慮後の52,377株で試算

■2010年4月期経営成績目標

売上高※:130億円 経常利益:20億円

※売上高は、ネット計上を想定

■ブロードバンド化事業、ユビキタス化事業をBtoBモデル、BtoCモデルで展開

■ユビキタス事業4つの成長領域

- メッセージング事業
- VPN事業
- 通話報酬型広告事業
- モノ・コントロール事業

■3つの重点戦略

- 海外事業(中国進出)
- ハイブリッド戦略の拡大
- ユビキタス家電

SiLK VISION 2010 Ver.2.0の実現に向けて

VISION

SiLK VISION
2010

- ・ユビキタス化事業4つの成長領域
- ・ハイブリッド戦略の追加

実現のための
手段

東証マザーズ上場
(約5億円調達)

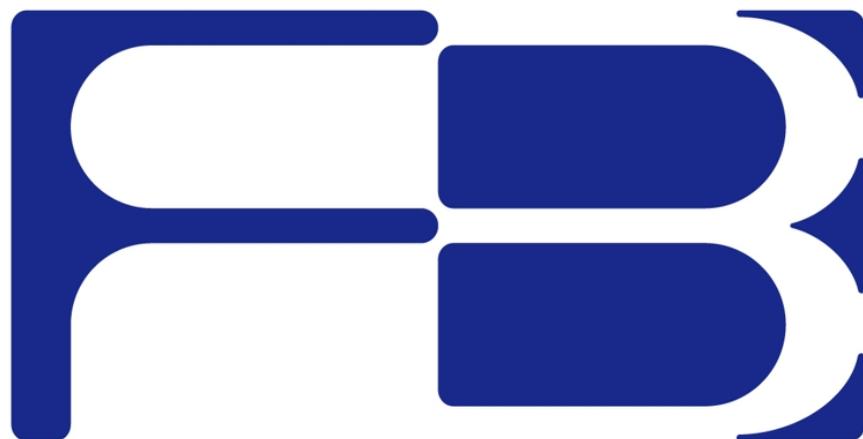
コーポレートローンの実施
(約48億円借入)

SiLK VISION
2010 Ver.2.0

- 左記に加え、
- ・海外事業(中国進出)
 - ・ハイブリッド戦略の拡大
 - ・ユビキタス家電

新規資金調達

※資金調達の詳細に関しては、本日発表の「第三者割当による新株予約権の発行に関するお知らせ(行使価額修正条項付)」をご覧ください。



The Internet xEngine.

Made In .JP

日本発のIT基幹技術で世界を目指す